

と協 宮崎県 情報産業

# 組込みシステムセミナー開く

## 技術者ら40人が聴講



ウィンズの中村社長



リンクウェアの 山川社長

【宮崎】宮崎県と宮崎県情報産業協会（川崎友裕会長）は九州地域組込みシステム協議会との共催で5日、宮崎市のホテルで「組

込みシステムセミナー」を開催、大学生、企業の技術者など関係者約40人が出席、熱心に聴講した。



熱心に聴講する出席者

テーマでリア術、教育事業概要、カリキルタイム制御、ユラム構成、研修システム向けのソフトなどを具体的に紹介し、今月19日に開催する車載システム組込み系セミナーへの積極的な参加を呼び掛けた。

「組込みシステム」をシステムの取り組みを促進するの狙いで、本格的なセミナーとしては2回目の開催に当たり、宮崎県商工観光労働部商業支援課の工藤良長課長が「自動車産業などを中心とする分野で組込みシステムの利用が拡大、日本ではなくてはならない技術になっている。しかし、技術者が不足、なかなか集まらないのが現状であり、人材育成、技術向

上が課題。宮崎は地理的にも遠くハンディを背負っており、IT企業を対象とした研修会、セミナーなどを通じて組込みシステム事業が今後拡大することを期待している」とあいさつ。続いて講演に移り、ウイソンの中村良道社長（芝浦工大非常勤講師）は「地域産業における組込みシステムの活用について地域の産業に組み込みた。最後にマイクロコートの那須隆志取締役部長が「組込みシステム事業の概要と今後の展開について」のテーマで語り、九州の組込み関連団体、九州組込みソフトウェアコンソーシアム（QUEST）の活動と位置づけ、得意分野のセキュリティプロトコル、コア技



マイクロコートの那須取締役

産業に組み込みた。最後にマイクロコートの那須隆志取締役部長が「組込みシステム事業の概要と今後の展開について」のテーマで語り、九州の組込み関連団体、九州組込みソフトウェアコンソーシアム（QUEST）の活動と位置づけ、得意分野のセキュリティプロトコル、コア技

リティプロトコル、コア技